

# 長生稲作情報 第1報

## (2021年5月25日発行)

長生農業事務所 改良普及課  
電話 0475-22-1771

管内稲作農家の皆さまにおかれましては、日頃から地域の稲作振興に対し、御理解と御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。これまで別添の県全体の生育情報のみ送付してきましたが、当事務所が行っている管内での調査や試験等の情報を発信すべく、長生稲作情報を発行することとなりました。今後の水稻栽培の参考にさせていただけると幸いです。

### 長生地域の生育状況

3月下旬～4月初めにかけて、特に最低気温が平年よりかなり高かったことで、この期間の育苗は早く推移し、例年より田植も早まりました。しかし、4月中旬からは、低温や強風の日が多く、生育が抑制されました。調査結果からも株あたりの茎数が少ない傾向がみられるため、浅水管理により早期の茎数確保を図りましょう。また、5月植えのほ場では引き続きジャンボタニシの食害にも注意をしてください。

表1 主要品種生育調査ほ施肥設計

品種	基肥 (kg/10a)					栽植密度 (株/m <sup>2</sup> )	植付 本数
	施用方法	現物	N (速効：緩効)	P	K		
ふさおとめ	全層	40	5.6 (5.6：0)	7.2	5.6	19.6	5.5
ふさこがね	側条	30	7.2 (2.0：5.2)	4.2	3.3	18.1	4.0
コシヒカリ	全層	40	5.6 (5.6：0)	7.2	5.6	18.1	4.7
粒すけ	側条	45	9.0 (4.0：5.0)	5.4	6.3	18.5	3.0

表2 主要品種生育調査結果 (調査日：5月20日)

品種	場所	年	移植日	葉令	草丈 (cm)	茎数 (本/株)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )
ふさ おとめ	茂原市 (長尾)	2021	4月11日	8.7	32	19.0	372
		参考値	4月15日	7.0	28	20.0	339
		県平均	4月23日	6.2	23	9.3	177
ふさ こがね	茂原市 (七渡)	2021	4月15日	7.3	25	11.6	210
		参考値	4月17日	5.7	24	15.2	184
		県平均	4月21日	6.6	24	9.6	174
コシ ヒカリ	茂原市 (長尾)	2021	4月13日	7.3	29	14.7	266
		参考値	4月15日	6.9	31	22.5	343
		県平均	4月22日	6.2	28	9.5	166
粒すけ	長生村 (信友)	2021	5月4日	—	27	4.1	54
		県平均	5月1日	5.1	20	6.6	125

※参考値は、「ふさおとめ」が過去5か年、「ふさこがね」が過去2か年、「コシヒカリ」が過去3か年の平均値です。また、県平均は今年度県内各調査地点の平均値です。

## ◎長生農業事務所令和3年度の取組について

長生農業事務所では、水稻の収量・品質の向上や作業の省力・低コスト化に向けた新たな栽培技術等の試験を行っています。今年度の取組の一部を紹介します。試験の結果等については、本資料や栽培講習会などで情報発信していきます。

### 1 リモートセンシング導入試験

ドローンにカメラを搭載して、飛行・撮影することで、ほ場の生育マップを作成し、ほ場の状態(地力のばらつき、一発肥料の溶出、過不足量)等を確認します。

令和3年度は長生地域のアキヒカリ栽培ほ場において、幼穂形成期と出穂～穂揃期の計2回センシング調査を実施します。調査結果をもとに、令和4年度に可変施肥技術と組み合わせることで収量向上性を確認します。

### 2 粒すけ専用一発肥料の試験について

昨年から一般販売が開始された新品種「粒すけ」は、「コシヒカリ」と収穫時期が同じで短稈で耐倒伏性に優れています。また、「コシヒカリ」より多肥で栽培することで、多収が期待できる品種です。しかし、現在のところ「粒すけ」専用の一発肥料はありません。そこで、「粒すけ」専用一発肥料の開発に向けて以下のサンプル肥料による試験を行い、その生育状況を確認していきます。

表3 粒すけ肥料試験ほ施肥設計

	肥料成分 N (速効：緩効)：P：K	基肥 (kg/10a)			
		現物	N (速効：緩効)	P	K
サンプル1	22 (65%：35%)：8：10	45	9.9 (6.4：3.6)	3.6	4.5
サンプル2	22 (50%：50%)：8：10		9.9 (5.0：5.0)	3.6	4.5
サンプル3	24 (70%：30%)：12：10		10.8 (7.6：3.2)	5.4	4.5

### 3 飼料用米多収品種「ふくひびき」の試験について

飼料用米の多収品種は、国選定の25品種と県選定の2品種の計27品種あり、千葉県のカ栽培条件に適応する多収品種は「アキヒカリ」「夢あおば」とされています。この他の品種についても、長生地域での多収性について把握するため、多収品種「ふくひびき」の生育を確認していきます。

「ふくひびき」は、栽培適地が東北～北関東の穂重型品種で、ふさこがねよりも稈長がやや短く、成熟期がやや遅いです。